

紙藍会便り

2011 年 第 3 号

組合員社数：24 社
発行月：2011 年 3 月

目次

1. 巻頭雑句『知らんかい』 3. 新年を迎えて 5. アンケートデータ
2. 2010 年を振り返って 4. 新燃岳 52 年ぶりの爆発的噴火

巻頭雑句『知らんかい』

第二回 今の車と昔の車

今は、ほとんど高速道路でサービスエリアに立ち寄り休憩を取る程度で目的地まで走ってしまふ。この前も九州から草津温泉まで車でドライブ、帰りは飛騨高山を経由して帰ったが、昔のようにオイルや冷却水を気にする事も無くガソリンさえ切らさなければ殆ど故障も無くパンクもせず走ってくれる。私が車を持った時は、よくオーバーヒートしてボンネットから熱い水蒸気が噴き出したり、途中で車がエンコしたりとか故障が多かった。それに道路が悪いのかタイヤが悪いのか、パンクしてタイヤ交換するなど昔は車に時間を結構かけていた気がする。

エンジンは、1 滴にも満たないガソリンと空気の混合液をシリンダーの中に吸入し、ピストンがこの混合液を圧縮し、わずかな火花で爆発させてピストンを押し出す。次に他のピストンの反動でピストンが押し上げられ中にたまった排気ガスをシリンダーから

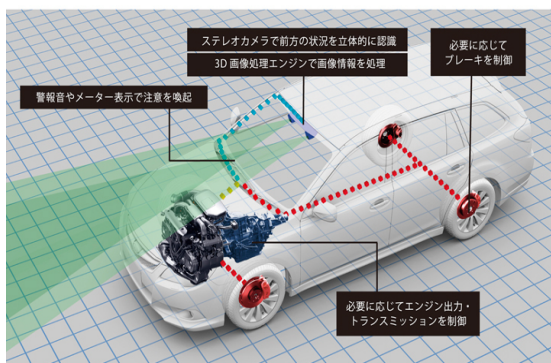
押し出すその工程を繰り返す事で、クランクシャフトが回転しタイヤを転がす。またアクセルを踏むことによりクランクシャフトの回転数を上げることが出来るのだ。車が走り出すとその速度にあわせてギアに変更することにより同じ回転数でタイヤの回転数を上げることが出来る。みんな知っている簡単な構造だが、今の車はちよつと違う。プリウスのようなハイブリット車や電気自動車、全てコンピュータ制御で調整が出来ない事と故障が少ないことから、ボンネットもほとんど開けることも無くなった。

また、今ではアイサイトと呼ばれる人間の目と同じ 2 つのカメラを用いて、人・車・障害物や先行車との距離はもちろん、センタラインや信号まで判別する能力を持つ機能を利用し、自動ブレーキシステム「ぶつからない車」、クルーズコントロールシステム「ついて行く車」といった先行車が停止した場合は、自動で停止しアクセルを踏まずに自動で追従する機能等が付いていて、両脚とも使用

せずにある程度運転できるような車も出てきた。もっと進めばハンドルも使用しなくて目的地まで移動できる車も出来るでしょう。本当に便利になったが何か物足りないような気がする。昔の車は、構造も簡単なので自分で修理したり、手洗いしワックス掛けもしていたので、愛着も湧いていたのではないだろうか。

今の車と昔の車、どちらが良いか分からないが便利になれば便利になるだけなのか希薄になるような気がする。

古屋 俊美



スバル アイサイトイメージ図

LEGACY 等のスバル車へのオプション装備として装着可能。
最新のシステムであるが、価格は 10 万程度と利用しやすい。

(出典) スバルオフィシャル Web サイトより

12 月

2010 年を振り返って

2010 年の締めくくりとなる定例講演会は、株式会社馬場市助商店の馬場社長を招いて開催された。ISO14001 を活用した組織作りから経営革新制度を活用した経営のやり方などの話を深く聞く事が出来た。環境に関する第三者認証を取得した企業は数多いけれども、『仕事に活かせる環境認証』となっている所は多いとは言えず、上手く活かす為の良い参考になった。

2010 年を振り返ると様々な事があつたはずだが、何が一番大きい出来事かといわれると返答に困ってしまう。なんとか思い起こしてみると、『探査機はやぶさの帰還』が思い浮かんだ。様々な苦難・苦境に見舞われながらも任務を達成し帰還したその姿には、感銘を受けた人が多いだろう。来年がどのような年になるかは誰にも分からないが、どんな状況であってもはやぶさに見習い頑張っていきたい。



馬場社長講演会終了後撮影

1 月

新年を迎えて

年末から年始にかけて九州全域で大雪となり冬のらしい寒さの中での新年となった。

2011 年 1 月 7 日、いまだ一部雪の残る中紙藍会定例会が開催された。定例会終了後には、有限会社平川商店の平川社長を招いての講演会が開催され、平川商店の歴史から IT に関する情報まで幅広い話を聞くことが出来た。

今年は兎年。兎の登り坂という諺に習い、より多くのことを学び実践していきたい。



平川社長講演会終了後撮影

2 月

新燃岳 52 年ぶりの爆発的噴火

宮崎・鹿児島県の県境にある霧島連山新燃岳で 1 月 26 日に 52 年ぶりとなる爆発的噴火が発生した。『マグマ噴火』としては 300 年ぶりという。火山灰は南東方面へ主に流れ、都城市付近では多大な被害にみまわれている。噴火により、鉄道・宮崎自動車道の一部が運転見合わせ・通行止めとなる等流通面でも影響があった。

またこの火山灰、水に溶けない成分が多い為、古紙へ火山灰が多量に付いた状態であると品質上問題がでてくるおそれがあり、注意する必要があるという。災害としてだけではなく古紙品質面でも影響のある新燃岳噴火。いまだ噴火のおさまる気配はなく今後も新燃岳動向には注意する必要がある。

遠方からでもよく見える噴煙
(九州自動車道えびの S A より撮影)

10 月・11 月・12 月 バラ物数量対前月・前年推移データ (平均値記載)

(単位%)	段ボール			新聞			雑誌		
	10 月	11 月	12 月	10 月	11 月	12 月	10 月	11 月	12 月
対前月	97.88	104.23	113.33	92.38	110.77	108.73	93.31	118.77	119.33
対前年	99.25	101.23	102.40	89.69	104.69	96.20	91.25	109.92	98.20

詳細なアンケートデータは紙藍会定例会時に配布しています。